



11月の園だより

平成 21 年 11 月 2 日

秋も一日一日と深まり朝・夕は肌寒くなりましたが、子ども達は元気いっぱいです。

先月の体育まつり・デイキャンプ・交通公園への遠足もお天気に恵まれ、とても楽しむことができました。お友達との関わりも深まったり、心もぐんと豊かに大きく成長したように思えます。次はお遊戯会に向けて練習も始まっています。

季節の変わり目で体調を崩しやすくなりますので、体調管理には十分気をつけたいと思います。

〈お遊戯会があります〉

日時：12月5日（土）9時30分～

場所：山澄地区公民館 2F講堂

今回は仮園舎という事で山澄地区公民館の2F講堂を借りての開催を予定しております。そのため、さくら組さんは参加せず通常の保育を行います。

その他のクラスは、会場への移動が難しいため、現地集合の形をとる予定です。園児の皆さん、保護者の方々へのご負担が最少限度にとどまりますよう配慮する所存ですので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

詳細は後日お知らせ致します。

◇親子であそぼ！が開催されます。

日時：11月15日（日）10：00～15：30

場所：島瀬公園・島瀬美術センター

今年は「七五三コンテスト」や「ハイハイレース」などイベントが盛りだくさん。

そして島瀬美術センターには月組さんの共同製作も展示されます。

当園の職員も参加しますので、お気軽にお越しください。いろいろな遊びもあって楽しいですよ。

〈SAKURA COLUMN〉

今回はみなと保育園が大切にしている4つの柱の3つ目“一人ひとりの特性に応じた保育”についてご説明します。

「世界諸国の中でも日本の青少年は自尊感情が低い」という話を聞いたことがあります。自尊感情＝自己肯定感とも言いますが、「自分が好き」という感情です。この感情は人格の形成で非常に大切なものです。その自己肯定感の育ちを支えるために自園では、子どもの育ちを年齢で区分するのではなく、一人ひとりの発達のパースに合わせた保育を心がけています。例えば、食事の量や時間の個人差への配慮、発達経過ソフトを活用し年齢区分から発達区分へ見方を転換する、ねらいに応じた多様な保育形態を使い分けることで、発達課題を適切に与える、などが挙げられます。すべての子があらゆる場面でそれぞれの達成感を味わい、できたことを喜び、「また明日も保育園で遊ぼう」「次はあれをやってみよう」と思えるような環境を用意すること・・・それが保育者の使命だと思います。そしてすべての子どもが「自分が好き」と思える世界でありますように。

〈苦情処理〉

特にありませんでした。

【11月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
2	3	4 体育指導 (月・雪) 英会話(月)	5 絵画指導 (月)	6	7
9	10	11 英会話(月)	12 絵画指導 (月)	13	14
16	17	18	19	20	21
23	24 誕生会	25	26	27	28
30					